

県労連

あomor

2013年6月5日 第273号

発行所 青森県労働組合総連合(青森県労連)
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234発行人 青森県労働組合総連合(毎月5日発行) 定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

不況克服の基本策は 最賃の大幅引き上げ

全労連東北ブロックがキャラバン行動



青森県労働局長に要請書を手渡す奥村議長

今年の全労連東北ブロック最賃引き上げキャラバンが、岩手県を皮切りに5月20日からスタート。27日には青森県行動を展開

しました。一部の大富裕層だけを一層肥え太らすアベノミクス。デフレ不況克服の基本策のひとつは最賃の大幅引き上げです。

青森に秋田、岩手が応援

県行動。この日も田中事務局長が参加。労働局要請に加え、繁華街での街宣、商工会議所連合会との懇談も行いました。

27日は青森県行動。秋田県労連から、越後屋事務局長、いわて労連から金野議長が応援。県知事・労働局長が応援。県知事・労働局長が応援。県知事・労働局長が応援。

安心安全めざし 看護介護ウエーブ

5月12日の「看護の日」を前に青森県労連と青森県民医連は、安全安心の医療・介護実現にむけ、全国一斉の「看護・介護ウエーブ」

30日が行動日。他県労連が応援しました。

渡りかばどろ

池田博穂 監督作品 脚本：ジェームス三木

標記の映画鑑賞券を普及しています。大人・大学生1千円、小・中・高校800円。上映日は7月2日18時30分、7月3日10時30分、13時30分。会場は県民福祉プラザ4Fホール。原発立地を住民投票で阻止をした新潟県巻町の実話をベースにした映画。原発の闘いを勇気づける時宜になった感動作。ぜひ多くの方々の鑑賞をお勧めします。



白衣でアピール

けました。1時間程度の行動でしたが、30筆を超える署名を集約しました。

【お知らせ】

- 核燃料サイクル施設立地反対連絡会議総会 6月8日13時30分、アピオ青森
- 第40回医療研究全国集会 in 青森 6月14日、16日、主会場・リンクステーションホール青森
- 第6回大間原発反対現地集会 6月16日11時10分、原発敷地隣接地(学習会 15日19時、町総合開発センター)
- 第57回青森県・第47回東青母親大会 6月23日10時、青森公立大学
- 県労連&保険医協会第16回力レトリ大会 6月23日4時、野辺地漁港集合

平和憲法を守れ

「憲法記念日」集会に二〇〇人

今夏の参院選の結果いかんでは憲法改悪が一気に進む切迫した情勢です。安倍

内閣は改憲ハードルを引き下げようと、手始めに「96条」改定を参院選公約に掲げる構えです。



会場いっぱいこの参加者

しかし「96条」改定は、立憲主義を否定するものだ、改憲論者からも反対の声が拡大。そんな中、県労連や県9条の会など8団体は「憲法記念日」の5月3日、青森駅前公園を会場に「憲法記念

主権回復記念に抗議 緊急反対集会開く

サンフランシスコ平和条約が発効した1952年4月28日を主権回復の日と称して、4月28日に天皇・皇后の出席を求め、安倍内閣

日・改憲阻止青森集会」を開催しました。冷たい強風について、約300人が参加。ノボリやプラカードを手に「平和憲法を守れ」「改憲阻止」を力強くアピールしました。



繁華街をデモ行進

は初の政府主催の記念式典を開催しました。

この日は沖繩などを日本から切り離し、アメリカの占領下に放置。千島列島を放棄した「屈辱の日」というのが歴史の真実。天皇・皇后出席も憲法違反。憲法ネット青森は、緊急反対集会を持ち、抗議しました。

▼先の県社保協学習会「社会保険制度改革推進法を斬る」に参加した。消費税増税をはじめ、子育て、年金、医療、雇用など私たちが生きるのに欠かせないあらゆる分野での改悪に強い危機感を持った。同時に、人権や生命の尊厳が、ここまで軽んじ蔑ろにされているのかと強烈に、怒りが沸いてきた。▼言うまでもなく社会保険は、国を形づくる屋台骨である。その本質を歪めるといことは、この国における「健康で文化的な暮らし」を「単なる生存」にまで貶めることにつながり、また、先の大震災から今なお必死に前に進むようにしている被災地・被災者の思いや暮らしを正面から否定することになる。こんなこと、絶対に許してはいけない!▼ところが、そんなひどい内容も実のところあまり知られていないのが現状...▼ここで皆様にひとつお知らせ。六月一日〜一六日、青森市のリンクステーションホールにて、第四〇回全国医療研究集会が開催される。集会初日に、立命館大学の唐鎌直義先生に社会保障をテーマに講演いただくことにしている。▼こんな時だからこそ、子ども達に託す国と社会の在り様についてともに考える機会にできたらと思う。参加費は五百円。詳しくは県医労連の工藤までどうぞ。(ノリ)

闘いの舞台、仙台高裁へ

「青森生存権裁判を支援する会」が総会

5月25日、「青森生存権裁判を支援する会」第7回総会がアピオあおもりで開催され、参加者は100名以上。闘いの舞台は仙台高裁へ。第1回控訴審は7月12日です。総会終了後には場所を替え、懇親会を持ちました。



会場あふれるような参加者

会場は原告団、弁護団、支援者らで超満員。大竹進会長（県保険医協会会長）が主催者挨拶。総会に先立ち、葛西聡弁護士が「青森地裁判決の問題点と仙台高裁の展望」と題して講演しました。地裁判決は、老

会場の原告団、弁護団、支援者らで超満員。大竹進会長（県保険医協会会長）が主催者挨拶。総会に先立ち、葛西聡弁護士が「青森地裁判決の問題点と仙台高裁の展望」と題して講演しました。地裁判決は、老

した。氏は「地裁の不当判決に怒りが一杯だ。悩んだが妻とも相談して控訴を決意、勝利するまで頑張る」と述べ、会場から大きな拍手が湧きました。

社会保障 改悪許すな 学習会開く

県社会保障推進協議会は5月17日夜、アピオあおもりを会場に、「社会保障制度改革推進法を断る」と題し、学習討論集会を開催、約40名が参加しました。講師の山本公行氏（県医



県社会保障推進協議会は5月17日夜、アピオあおもりを会場に、「社会保障制度改革推進法を断る」と題し、学習討論集会を開催、約40名が参加しました。講師の山本公行氏（県医

- 【「三」のカギ】
- ① 6月19日の「桜桃忌」は誰の忌日
 - ② 不快ではありません
 - ③ 梅雨の季節の必需品
 - ④ タネのカギ
 - ⑤ 奈良や鎌倉などにある大きな仏像
 - ⑥ 体に着るもの
 - ⑦ に短したすきに長し
 - ⑧ 自動車やオートバイのレース用コース
 - ⑨ 縫い合わせた糸の目
 - ⑩ 金銭登録機
 - ⑪ 感謝やお礼の言葉
 - ⑫ 舞台の前に垂れている
 - ⑬ 富山県の昔の国名
 - ⑭ 俺。自分。私
 - ⑮ やつわものどもが夢の跡
 - ⑯ 胃の左後ろにある内臓
 - ⑰ 名探偵は得意です
 - ⑱ ネギをしよって来る？
 - ⑲ 第269回答えと当選者
 - ⑳ 《答え》 シュンミン

改憲阻止のために 参院選で勝利を

県労連事務局長 田中清治

安倍首相は憲法96条を改憲し、改憲発議要件を現行の衆参議員3分の2以上の賛成から2分の1に緩和しようとしています。既に衆院は改憲派議員が3分の2以上。

教授は「96条改正は裏口入学で邪道」と批判。憲法は権力者をしるもので、改憲要件緩和は立憲主義に反すると、絶対反対を明言しています。5月23日には憲法学者や政治学者39氏が呼びかけ人となり「96条の

案を診る」と題して講演。96条改憲は憲法が憲法でなくなることを。護憲・改憲の違いを問わず、立憲主義堅持のため改憲派の人々を含めた反対運動が必要だと結びました。

投票）で自民党・維新の会・みんなの党など改憲勢力にきっぱりと審判を下しましょう。

抵抗が少ないだろうと96条改訂から手をつけたのは安倍内閣の思惑違い。改憲派の身内からも、意に反して反対の声があがっています。改憲学者として著名な慶応大学的小林節

会」が結成されました。奥平康弘、樋口陽一、小林節、渡辺治、水島朝穂各氏などが名を連ねています。

5月18日に「9条の会」東北ブロック交流集会が開催され、早稲田大学の水島朝穂教授が「自民党改憲草

署田頭を走る写真＝街を歩く市民の行動写真＝中

田中子・年金者組合）
暖かさ欲しい。
気温も周囲の心も。（宇部好子・年金者組合）
春なのに体がだるく、やる気が起きない。5月病かな？（伊勢谷浩・私教連）
朝寝坊で通院を欠かした日がありました。春眠ですね。（都山康博・県国公）

谷森孝子・年金者組合）
今年の平和行進。
私も参加します。（松島恵美子・高教組）
やっと家の前の雪が溶けました。（山谷愛子・ひだまりユニオン）
組合員資格が復活。共同して奮闘しよう。（檜山康博・県国公）

ザ・クロスワード 出題●モロゾミ勝

1		2	3	4		5
	6				7	
8	9			10	11	
12			13			
	14	15			16	17
18				19		
	20		21	22		
		23				

答え → A B C D E

《当選者》19通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々でした。おめでとうございます。

古館ゆたか（年金者組合）
宮川梅子（年金者組合）
都谷森孝子（年金者組合）
山谷愛子（ひだまりユニオン）

